

# ポーランドの苦難

川原 啓一郎

ポーランドはかつては東ヨーロッパの強国として繁栄したが、18世紀にオーストリア等に分割され国家として消滅した。第1次世界大戦後にオーストリアの影響下から脱し主権を回復①したものの、1939年ナチスドイツの侵攻を受け独立を失った②。その後1944年にナチに対し蜂起③したが鎮圧された。まさに苦難の歴史を持つ国である。

①オーストリア軍人切手にポーランド紋章加刷  
(1818 発行)



③ドイツ総督府切手にポーランド紋章加刷  
(1944 発行)



②ポーランド官製葉書にナチス紋章と総督府文字加刷  
(クラカウ・ワルシャワ間鉄道便 1940. 6. 24 →ボン)

